

大阪府医師政治連盟ニュース

発行所
大阪府医師政治連盟
大阪市天王寺区上本町
2-1-22
大阪府医師会館内
電話(06)6763-7004

政治連盟の活動強化が重要に

大阪府医師政治連盟 定例委員会を開催

府民目線の医療政策実現へ

各級議員との議論を重ねる

大阪府医師政治連盟(府医政連)は4月26日午後、大阪府医師会館で第111回定例委員会を開催した。令和6年度事業計画および予算などが承認された。

井口和彦・委員会副 高井委員長は、東京議長との協議進行で始まる15区および長崎3区で、はじめに高井康之 候補者を立てられず、委員長が登壇した。現 残る島根1区でも自民在、国会では「政治と党の劣勢が伝えられてカネ」を巡り与野党の いる状況を報告。一方議論が続いている。こ 月、岸田文雄首相が9うした状況も交えなが 月に自由民主党総裁のら、4月28日投票の 任期満了を控えてお参議院議員補欠選挙に り、再選を目指すため触れた。



井口副議長

栗山隆信執行委員が、府医政連事業を報告した。現在の連盟員数は3970名で昨年比で143名減となっている。



栗山執行委員

指摘。府医政連および各支部連盟の活動強化が重要だとし、一層の協力を要請した。

5年度事業・会費収納状況を報告

引き続き、北村良夫会計責任者が、5年度会費収納状況を報告した。会費賦課額はA連盟員が1人あたり3万5千円、B連盟員は同6千円。収納率は93・9%となっている。



北村会計責任者

4年度決算・6年度事業計画など承認

議事では、北村会計責任者が、4年度府医政連歳入歳出決算、6年度府医政連会費賦課徴収・同歳入歳出予算を概説した。4年度歳入・歳出差引残高は4億6011万9918円、一層の支援・協力円を求めた。



高井委員長より各支部連盟の活動強化が促された



高井委員長

また、「国民や大阪府民の視点で健康・医療政策を考え、政治活動を進める」と言明。今後各級議員等への要望や懇談を継続していくと語った。最後は、患者により良い医療を提供するために、医師会が強い政治力を持つ必要があると述べた。

強い政治力を持ち患者により良い医療を

また、「国民や大阪府民の視点で健康・医療政策を考え、政治活動を進める」と言明。今後各級議員等への要望や懇談を継続していくと語った。最後は、患者により良い医療を提供するために、医師会が強い政治力を持つ必要があると述べた。

日医連、参議院比例代表(全国区)選挙に釜范敏氏の推薦を決定



第3回大阪府医師会感染症対策研修会(令和5年8月)で講演

日本医師連盟(委員数を得られる力量)②医師会長)は令和6年1月30日に執行委員会を開き、7月7日に予定されている第27回参議院比例代表選挙の組織力・調整能力に長内候補として釜范敏氏(日医常任理事)の擁立を決めた。松本委員長は候補の選考にあたり、①得票

大阪府医師政治連盟 第111回定例委員会(次第)

- 開会
- 委員長挨拶
- 報告
 - 令和5年度府医政連事業報告の件
 - 令和5年度会費収納状況報告の件
- 議事
 - 第1号議案 令和4年度府医政連歳入歳出決算に関し承認を求める件
 - 第2号議案 令和6年度府医政連事業計画に関する件
 - 第3号議案 令和6年度府医政連会費賦課徴収に関する件
 - 第4号議案 令和6年度府医政連歳入歳出予算に関する件
- 閉会

釜范敏(かまやち さとし/70歳)

1978年、日本医科大学医学部医学科卒業。同大学附属第一病院小児科入局後、1988年より小泉小児科医院院長。2005年から11年まで高崎市医師会会長を務め、14年に日本医師会常任理事に就任。新型コロナウイルス感染症対策専門家会議構成員、新型コロナウイルス感染症対策分科会構成員、新型コロナウイルスアドバイザーボード構成員、新型インフルエンザ等対策推進会議構成員などを歴任。趣味は阿波踊り、茶道。

